

ひとりのちから

～風疹をなくしたい～



わたしは

あかちゃんが おなかに きてくれないかな と…

ずっと

ねがっていました。



そして あるひ、そのねがいが

とうとうかないました。

とつてもとつても ちいさな、

わたしのあかちゃん。

おなかにいるって わかった

ときから、とつても たいせつな

わたしのあかちゃん。



まだ、わたしのおなかはぺっちゃんこ。



もちろん おとこのこか、

おんなのこかもわからない。

かおもみえない。

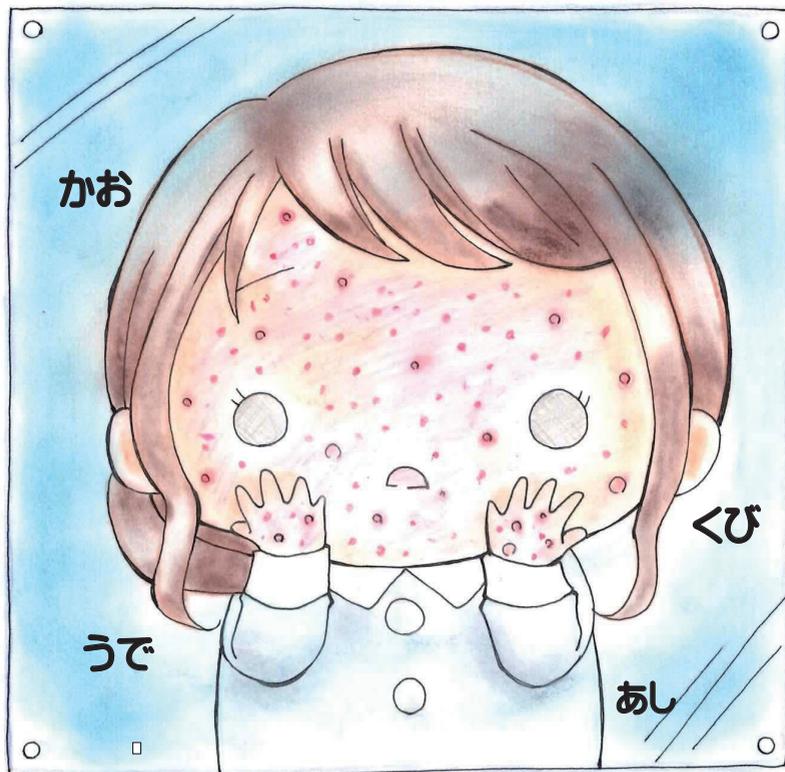
でも、わたしはあかちゃんが

いとしくてしかたがありませんでした。

そんな しあわせでいっぱいな

あるひ…、

わたしはびょうきになりました。



ちいさなぶつぶつが

からだじゅうにできました。

ねつもでました。

おいしゃさんにいくと、

「ふうしん」というびょうきだといわれました。

それは

わたしのおなかの

あかちゃんも

いっしょにかかってしまう

びょうき。



わたしは ねつと、ぶつぶつがひいたら おわりだけれど

おなかのあかちゃんには 目や耳、しんぞうに

わるさをしてしまう

こわいびょうき

わたしは、

あかちゃんに もうしわけなくて、

たくさん泣きました。

ごめんね ごめんねって、

あやまりました。

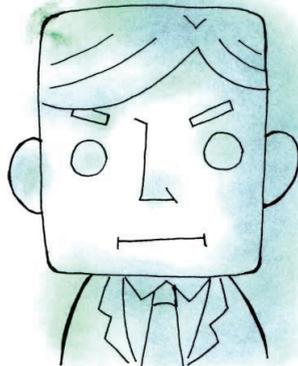


それから、 いろいろなおいしゃさんに みてもらいました。

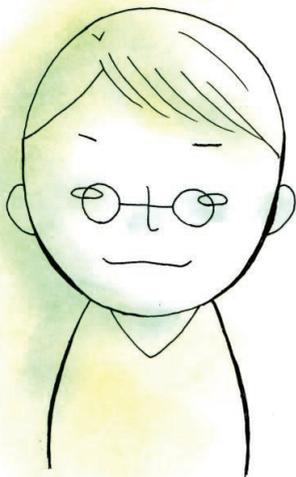
「あかちゃんをあきらめなさい。」

そういった

おいしゃさんもいました。



でも



「あかちゃんが
うまれてくるまで、
いっしょうけんめい
おてつだいするよ。」

と、

いつてくれた

おいしゃさんもいました。

ずーっと ずーっと

きてほしかったあかちゃんを

ぜったいにまもりたい

「がんばって

うまれておいで」



わたしも、

そうおなかに

話しかけて、

あかちゃんを

はげしました。

そして

あかちゃんは がんばってうまれてきてくれました。

ニコニコと よくわらう

かわいいかわいいあかちゃん です。

いろいろな

けんさをして、

あかちゃんは

おみみがきこえにくい

ことがわかりました。



あかちゃんは くんれんをしたり、

ほちょうき や じんこうないじ

という音を大きくする

きかいをお耳につけたりして、

すこしずつ おしゃべりができるように

なってきました。

「ふうしん」

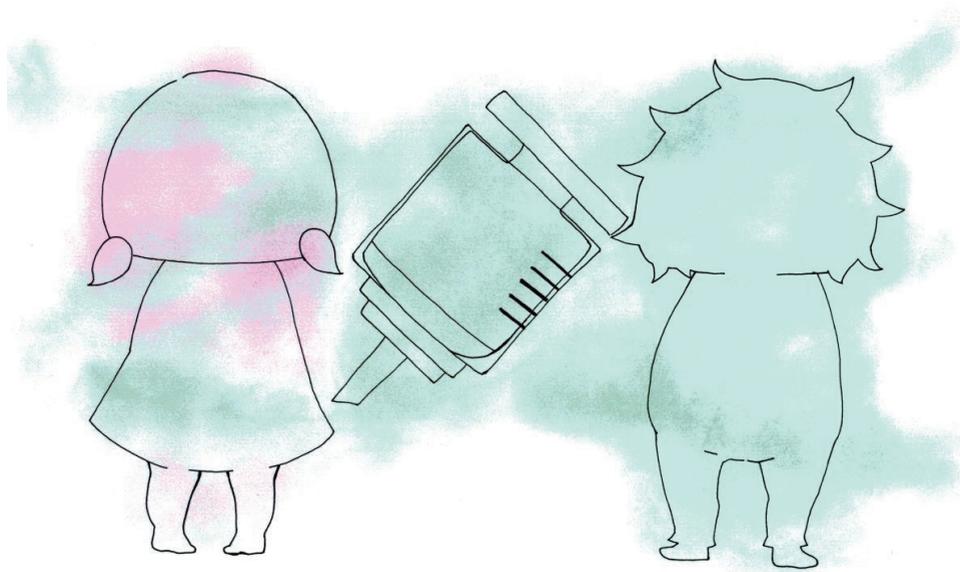
これは、**予防接種** をしたら

かかりにくくなる**びょうき**です。

そして、おとこのこも、おんなのこも

パパもママも みんなが **予防接種** をしたら、

なくなっていく **びょうき**です。



わたしは それを しらなくて、

あかちゃんのおみみを きこえにくく してしまいました。

たくさん

「ごめんね。」って いいました。

だけど、あかちゃんは

こう言ってくれるのです。

「ママ、だいすき！」

って。



ママのところに

うまれてきてくれて

どうも

ありがとう。

ママも

「だいすきよ！」





【予防接種】を しておけばよかったって

なんかいも おもいました。

まだ

【ふうしん】という

びょうきのことを よくしらない ひとがたくさんいて、

これから わたしとおなじように、

おなかのあかちゃんと いっしょに

【ふうしん】にかかってしまう

ひとがいるかも しれない。



【ふうしん】のこと、

ママといっしょに、おなかのなかで

【ふうしん】 になっちゃった

あかちゃんのこと、

そして

【予防接種】のこと

わたしは、 これからうまれてくる

たくさんのあかちゃんを まもってあげたいです。



あとかき

私たちは、妊娠中に風しんにかかり、
子どもが先天性風しん症候群として
生まれてきました。

同じ思いをする人を減らしたい。

未来の命を救いたい。

ワクチン接種で風しんの流行を無くしたい。

という思いから、

この絵本を作りました。

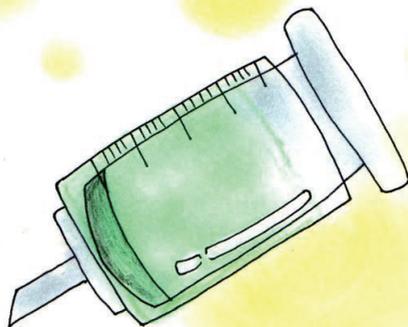
ひとりでも多くの未接種の方に、

ワクチン接種をしていただける事を

祈っています。



風疹をなくそうの会『hand in hand』



え ちなつ

風疹をなくそうの会『hand in hand』

絵本制作委員会